

Lenovo

ThinkSystem SR850 V4

内部ケーブルの配線ガイド



マシン・タイプ: 7DJT、7DJS、および 7DJU

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。

https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 1 版 (2025 年 9 月)

© Copyright Lenovo 2025.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次	i	PCIe ライザー A のケーブル配線	26
安全について	iii	PCIe ライザー B のケーブル配線	27
安全検査のチェックリスト	iv	PCIe ライザー C のケーブル配線	28
内部ケーブルの配線	1	PCIe ライザー D のケーブル配線	29
コネクタの識別	1	分電盤のケーブル配線	31
ドライブ・バックプレーン・コネクタ	1	ラック・ラッチのケーブル配線	32
PCIe ライザー・カード・コネクタ	3	背面 M.2 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線	33
分電盤コネクタ	4	シリアル・ポートのケーブル配線	34
ケーブル配線用システム・ボード・アセンブリー・コネクタ	5	付録 A. 資料とサポート	37
2.5 インチ ドライブ・バックプレーンのケーブル配線	7	資料のダウンロード	37
E3.S バックプレーンのケーブル配線	12	サポート Web サイト	37
フラッシュ電源モジュールのケーブル配線	16	付録 B. 注記	39
内部 M.2 ブート・アダプターのケーブル配線	18	商標	39
PCIe ライザーのケーブル配線 (3 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデル)	19	重要事項	40
PCIe ライザー 1 のケーブル配線	19	電波障害自主規制特記事項	40
PCIe ライザー 2 のケーブル配線	21	台湾地域 BSMI RoHS 宣言	41
PCIe ライザー 3 のケーブル配線	22	台湾地域の輸出入お問い合わせ先情報	41
PCIe ライザーのケーブル配線 (4 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデル)	25		

安全について

Before installing this product, read the Safety Information.

قبل تركيب هذا المنتج، يجب قراءة الملاحظات الأمنية

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 Safety Information（安全信息）。

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

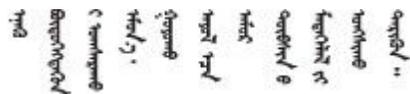
A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.



Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto, lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

ཐོན་ཇུས་འདི་བདེ་སྤྱོད་མ་བྱས་གོང་། སྐྱོར་གྱི་ཡིད་གཟབ་
བྱ་འདྲ་མིན་ཡིད་པའི་འོད་ཟེར་བལྟ་དགོས།

Bu ürünü kurmadan önce güvenlik bilgilerini okuyun.

مەزكۇر مەھسۇلاتنى ئورنىتىشتىن بۇرۇن بىخەتەرلىك ئۇچۇرلىرىنى ئوقۇپ چىقىڭ.

Youq mwngz yungh canjbinj neix gaxgonq, itdingh aeu doeg aen
canjbinj soengq cungj vahgangj ancien siusik.

安全検査のチェックリスト

サーバーで危険をもたらす可能性のある状況を識別するには、このセクションの情報を使用します。各マシンには、設計され構築された時点で、ユーザーとサービス技術員を障害から保護するために義務づけられている安全装置が取り付けられています。

注：この製品は、職場規則の §2 に従って、視覚的なディスプレイ作業場での使用には適していません。

注：サーバーのセットアップは、サーバー・ルームでのみ行います。

警告：

この装置は、NEC、IEC 62368-1 および IEC 60950-1、および電子機器 (オーディオ/ビデオ、情報および通信テクノロジー分野に属するもの) の安全基準に定められているように、訓練を受けた担当員のみが設置および保守できます。Lenovo では、お客様が装置の保守を行う資格を持っており、製品の危険エネルギー・レベルを認識する訓練を受けていることを想定しています。装置へのアクセスにはツール、ロック、鍵、またはその他のセキュリティー手段を使用して行われ、その場所に責任を持つ認証機関によって制御されます。

重要：オペレーターの安全確保とシステム機能の正常実行のためには、サーバーの接地が必要です。電源コンセントの適切な接地は、認定電気技術員により検証できます。

危険をもたらす可能性のある状況がないことを確認するには、次のチェックリストを使用します。

1. 電源がオフになっていて、電源コードが切断されていることを確認します。
2. 電源コードを検査します。
 - 接地線を含む 3 線式の電源コードのコネクターが良好な状態であるかどうか。3 線式接地線の導通が、外部接地ピンとフレーム・アース間を計器で測定して、0.1 オーム以下であることを確認します。
 - 電源コードが、正しいタイプのものであるか。
サーバーで使用できる電源コードを参照するには、次のようにします。
 - a. 以下へ進んでください。

<http://dcsc.lenovo.com/#/>

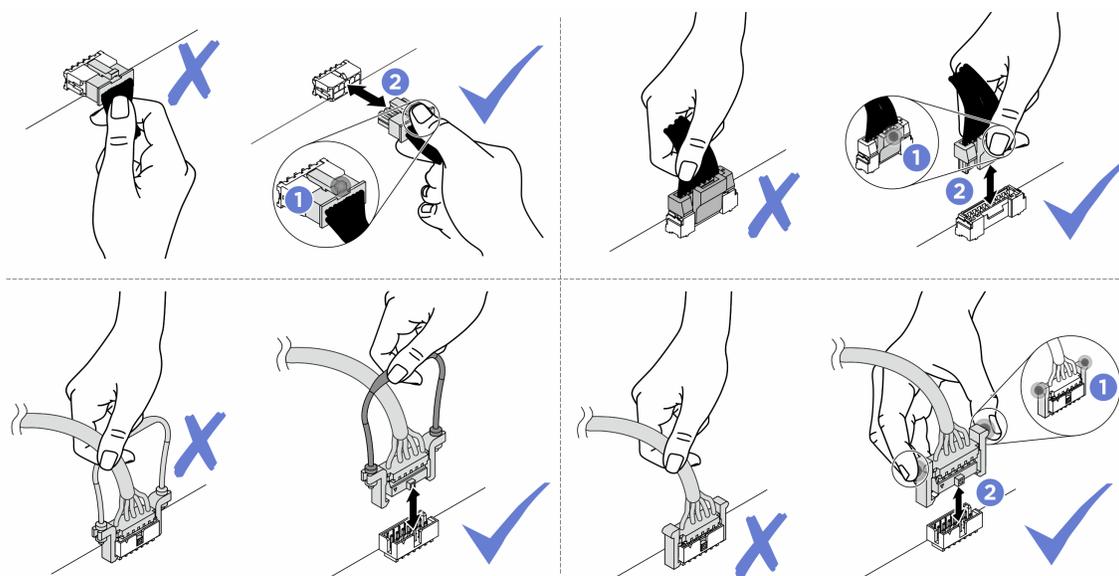
- b. 「Preconfigured Model (事前構成モデル)」または「Configure to order (注文構成製品)」をクリックします。
 - c. サーバーのマシン・タイプおよびモデルを入力して、コンフィギュレーター・ページを表示します。
 - d. すべての電源コードを表示するには、「Power (電源)」 → 「Power Cables (電源ケーブル)」の順にクリックします。
- 絶縁体が擦り切れたり摩耗していないか。
3. 明らかに Lenovo によるものでない改造箇所をチェックします。Lenovo 以外の改造箇所の安全については適切な判断を行ってください。
 4. 金属のやすりくず、汚れ、水やその他の液体、あるいは火災や煙による損傷の兆候など、明らかに危険な状態でないか、サーバーの内部をチェックします。
 5. 磨耗したケーブル、擦り切れたケーブル、または何かではさまれているケーブルがないかをチェックします。
 6. パワー・サプライ・カバーの留め金具 (ねじまたはリベット) が取り外されたり、不正な変更がされていないことを確認します。

内部ケーブルの配線

特定のコンポーネントのケーブル配線を行うには、このセクションを参照してください。

注：ケーブルを接続する際には、以下のガイドラインに従ってください。

- 内部ケーブルを接続または切り離す前に、サーバーの電源をオフにします。
- その他の配線の手順については、外部デバイスに付属の説明書を参照してください。先にケーブルを配線してから、デバイスをサーバーに接続した方が楽な場合があります。
- 一部のケーブルのケーブル ID は、サーバーおよびオプション・デバイスに付属のケーブルに印刷されています。この ID を使用して、ケーブルを正しいコネクタに接続します。
- このケーブルが何かに挟まっていないこと、ケーブルがどのコネクタも覆っていないこと、またはケーブルがシステム・ボード・アセンブリー上のどのコンポーネントの障害にもなっていないことを確認してください。
- 適切なケーブルがケーブル・クリップを通っていることを確認してください。
- ケーブルをシステム・ボード・アセンブリーから切り離す場合は、ケーブル・コネクタのすべてのラッチ、リリース・タブ、あるいはロックを解放します。ケーブルを取り外す前にそれらを解除しないと、システム・ボード・アセンブリー上のケーブル・ソケット (壊れやすいものです) が損傷します。ケーブル・ソケットが損傷すると、システム・ボード・アセンブリーの交換が必要になる場合があります。
- ケーブル・コネクタは、対応するケーブル・ソケットの向きに合わせて垂直または水平に外し、傾きを避けます。



コネクタの識別

電気ボードのコネクタを取り付け、識別するには、このセクションを参照してください。

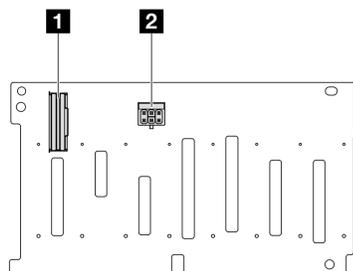
ドライブ・バックプレーン・コネクタ

ドライブ・バックプレーンのコネクタの位置を確認するには、このセクションを参照してください。

このサーバーでは、2つのタイプのドライブ・バックプレーンがサポートされています。

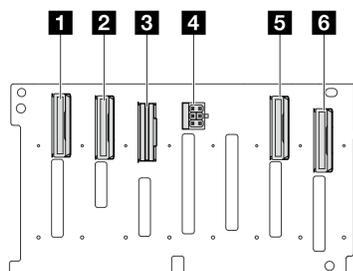
- 2 ページの「8 個の 2.5 インチ SAS/SATA 前面バックプレーン」
- 2 ページの「8 個の 2.5 インチ AnyBay 前面バックプレーン」
- 2 ページの「E3.S ドライブ・バックプレーン」
- 3 ページの「背面 M.2 ブート・アダプター」

8 個の 2.5 インチ SAS/SATA 前面バックプレーン



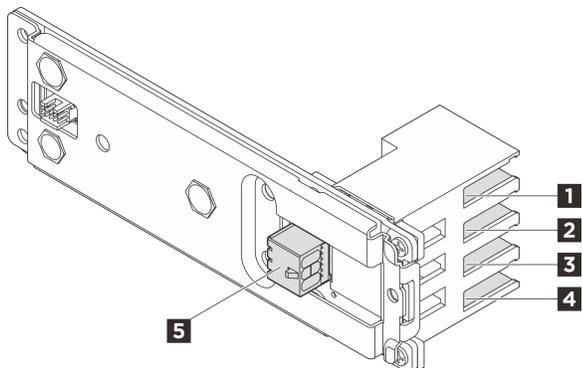
1 SAS コネクター	2 電源コネクター
--------------------	------------------

8 個の 2.5 インチ AnyBay 前面バックプレーン



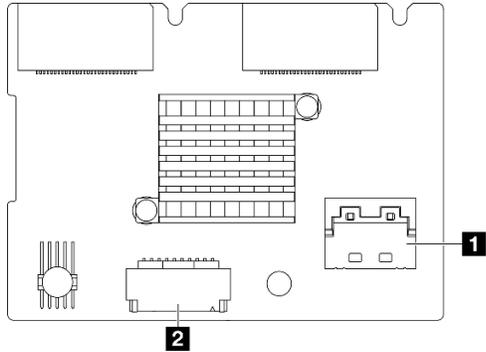
1 NVMe 6-7 コネクター	2 NVMe 4-5 コネクター
3 SAS コネクター	4 電源コネクター
5 NVMe 2-3 コネクター	6 NVMe 0-1 コネクター

E3.S ドライブ・バックプレーン



1 ベイ 0	2 ベイ 1
3 ベイ 2	4 ベイ 3
5 電源コネクター	

背面 M.2 ブート・アダプター



1 信号コネクタ	2 電源コネクタ
-----------------	-----------------

PCIe ライザー・カード・コネクター

PCIe ライザー・カードを取り付けるには、このセクションを参照してください。

2 スロット・ライザー・カード

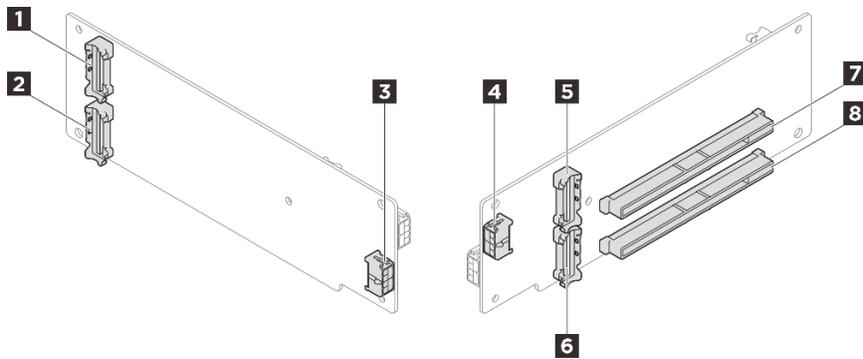


図 1. 2 スロット・ライザー・カード・コネクター

1 R3 コネクター	2 R1 コネクター
3 ライザー電源コネクター	4 GPU 電源コネクター
5 R4 コネクター	6 R2 コネクター
7 PCIe x16 (Gen5 x16) スロット	8 PCIe x16 (Gen5 x16) スロット

3 スロット・ライザー・カード (電源コネクタ付き)

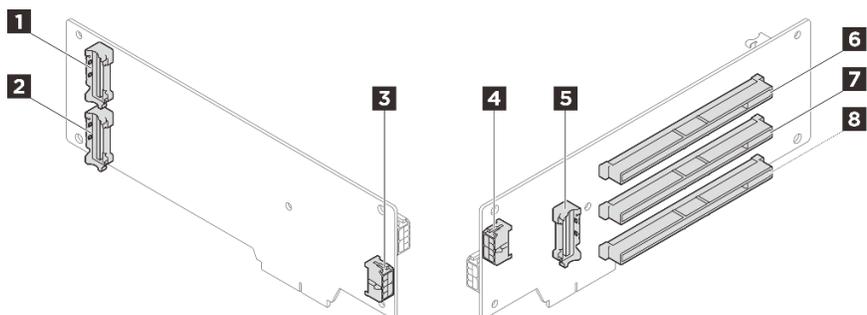


図2. 3 スロット・ライザー・カード・コネクタ (電源コネクタ付き)

1 R3 コネクタ	2 R1 コネクタ
3 ライザー電源コネクタ	4 GPU 電源コネクタ
5 R2 コネクタ	6 PCIe x16 (Gen5 x8) スロット
7 PCIe x16 (Gen5 x16) スロット	8 PCIe x16 (Gen4 x16) スロット

3 スロット・ライザー・カード (電源コネクタなし)

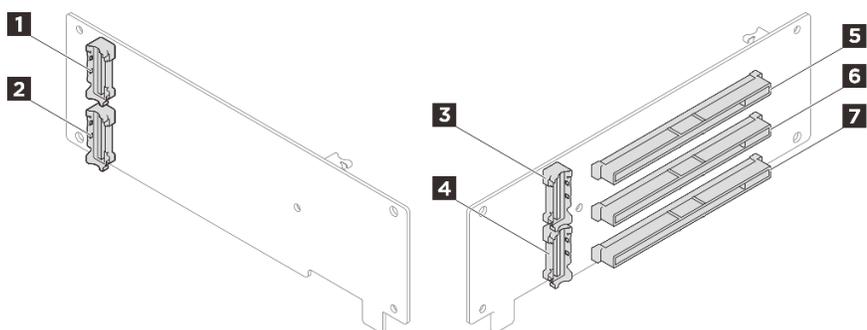


図3. 3 スロット・ライザー・カード (電源コネクタなし)

1 R3 コネクタ	2 R1 コネクタ
3 R4 コネクタ	4 R2 コネクタ
5 PCIe x16 (Gen5 x16) スロット	6 PCIe x16 (Gen5 x8) スロット
7 PCIe x16 (Gen5 x8) スロット	

分電盤コネクタ

分電盤のコネクタを取り付けるには、このセクションを参照してください。

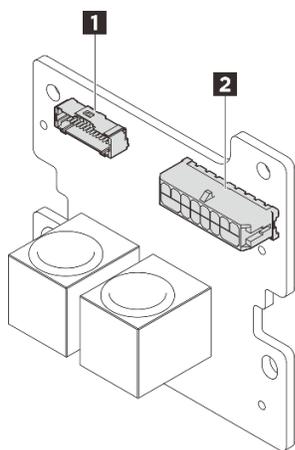


図4. 分電盤コネクタ

1 分電盤側波帯コネクタ

2 PCIe ライザー電源コネクタ

ケーブル配線用システム・ボード・アセンブリー・コネクタ

以下の図は、内部ケーブルの配線に使用するシステム・ボード・アセンブリー上の内部コネクタを示しています。

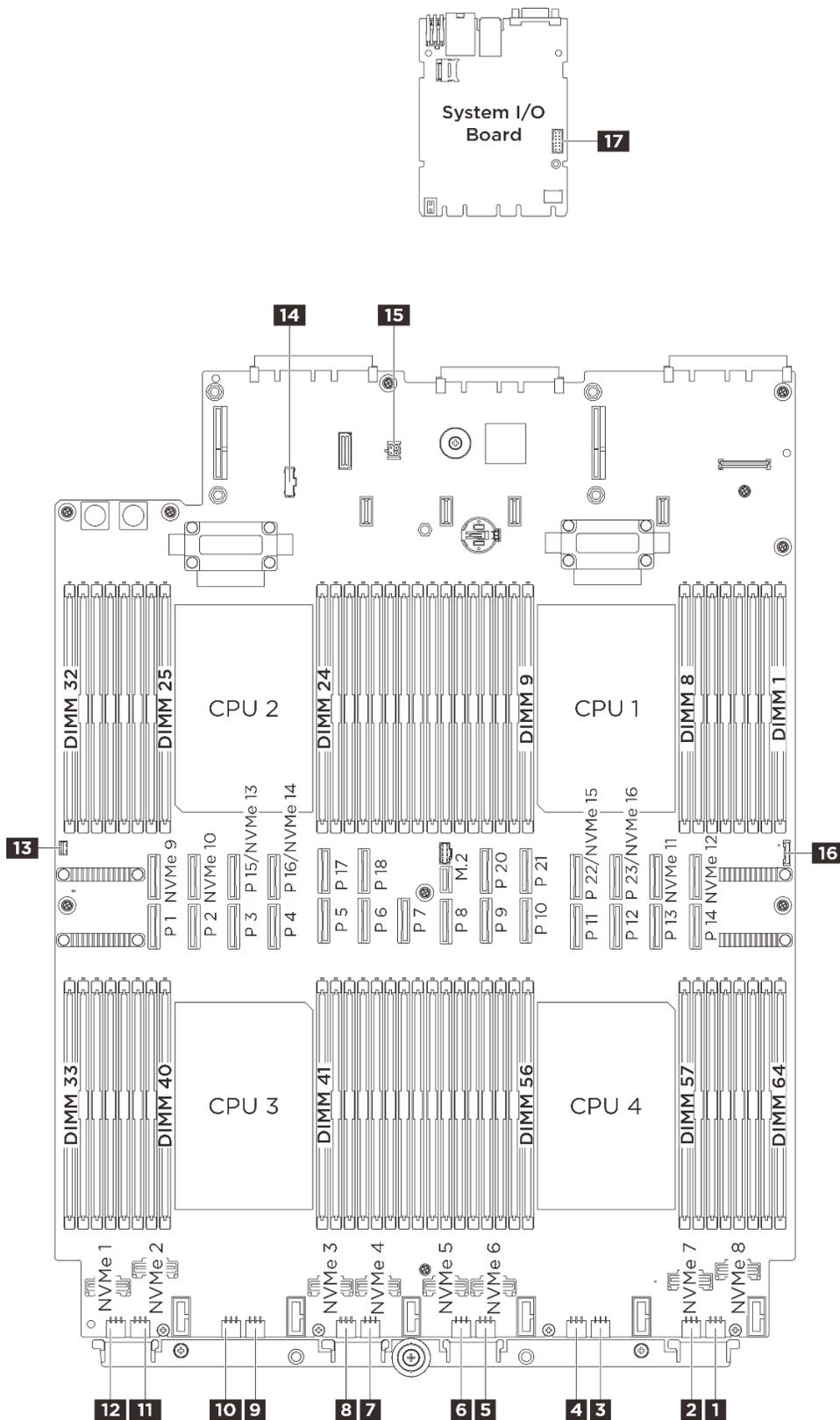


図5. システム・ボード・アセンブリー・コネクター

表 1. システム・ボード・アセンブリ・コネクタ

1 バックプレーン 12 電源コネクタ	2 バックプレーン 11 電源コネクタ
3 バックプレーン 10 電源コネクタ	4 バックプレーン 9 電源コネクタ
5 バックプレーン 8 電源コネクタ	6 バックプレーン 7 電源コネクタ
7 バックプレーン 6 電源コネクタ	8 バックプレーン 5 電源コネクタ
9 バックプレーン 4 電源コネクタ	10 バックプレーン 3 電源コネクタ
11 バックプレーン 2 電源コネクタ	12 バックプレーン 1 電源コネクタ
13 侵入検出スイッチ・コネクタ	14 分電盤側波帯コネクタ
15 漏水センサー・コネクタ	16 前面パネル USB コネクタ
17 シリアル・ポート・コネクタ	

2.5 インチ ドライブ・バックプレーンのケーブル配線

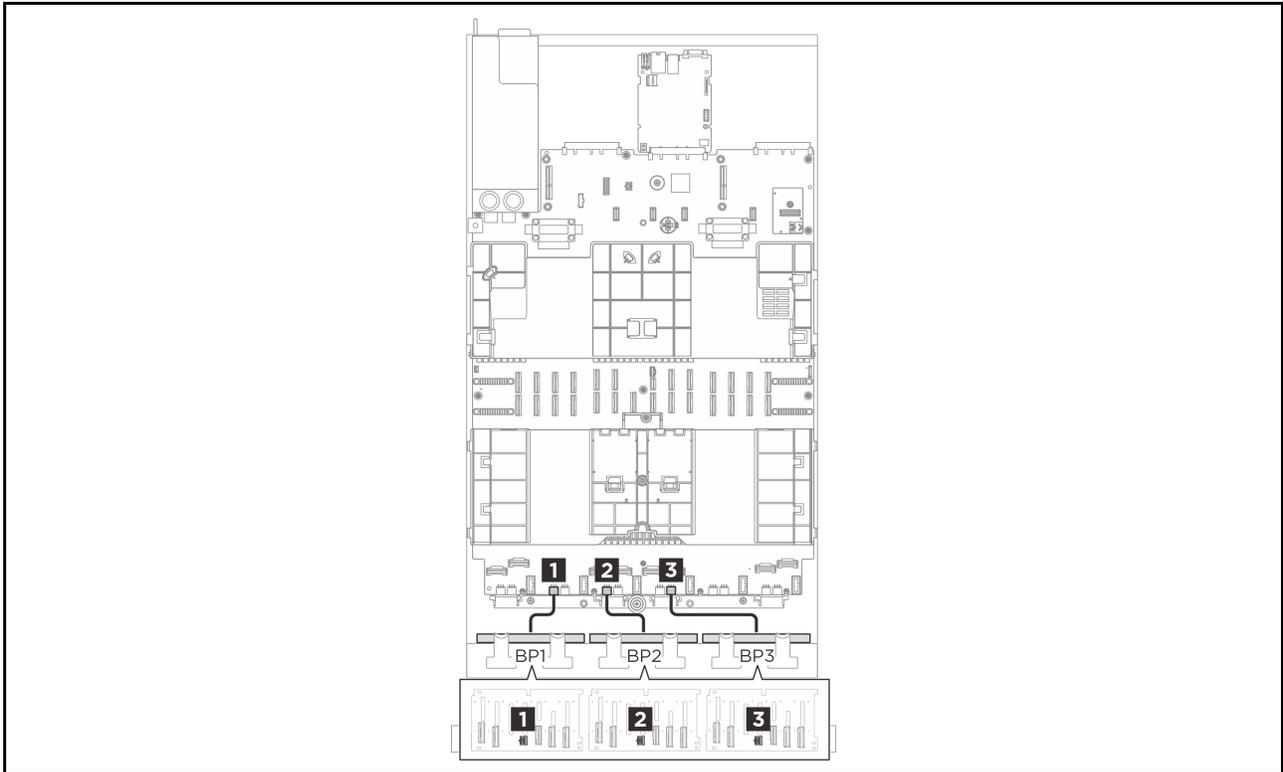
以下のセクションを使用して、2.5 インチ ドライブ・バックプレーンのケーブル配線を理解します。

2.5 インチ ドライブ・バックプレーンの電源ケーブルまたは NVMe ケーブルを配線する前に、ファンとファン・ケージを取り外します。「ユーザー・ガイド」または「ハードウェア・メンテナンス・ガイド」の「ファンの取り外し」および「ファン・ケージの取り外し」を参照してください。

注：

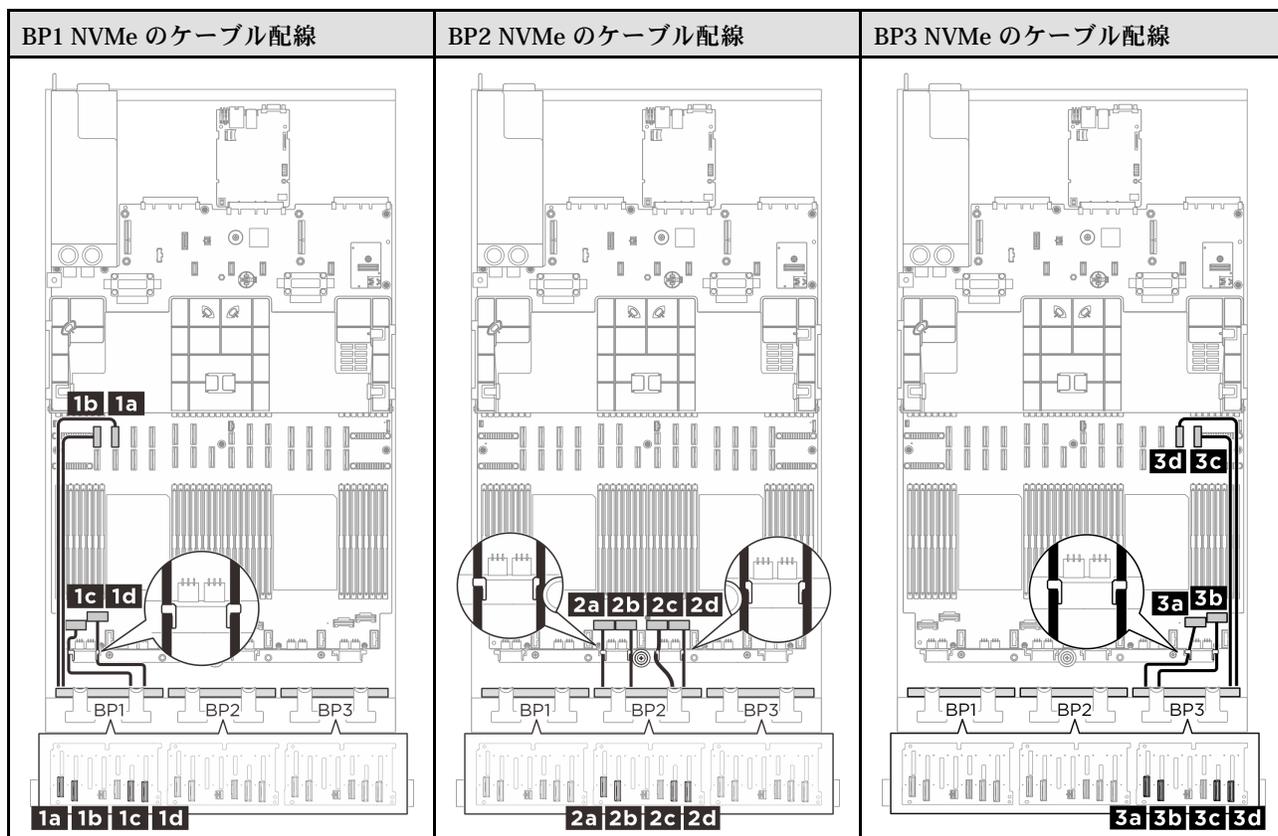
- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- このセクションの図では、PCIe ライザー 1 および 3 の例として HL PCIe ライザーを使用しています。配線は、FL PCIe ライザーと同じです。
- AnyBay バックプレーンは、RAID/HBA アダプターが取り付けられていない場合は NVMe バックプレーンとして使用されます。

電源ケーブル配線



始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 BP1: PWR	1 BP3 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
2 BP2: PWR	2 BP5 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
3 BP3: PWR	3 BP8 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)

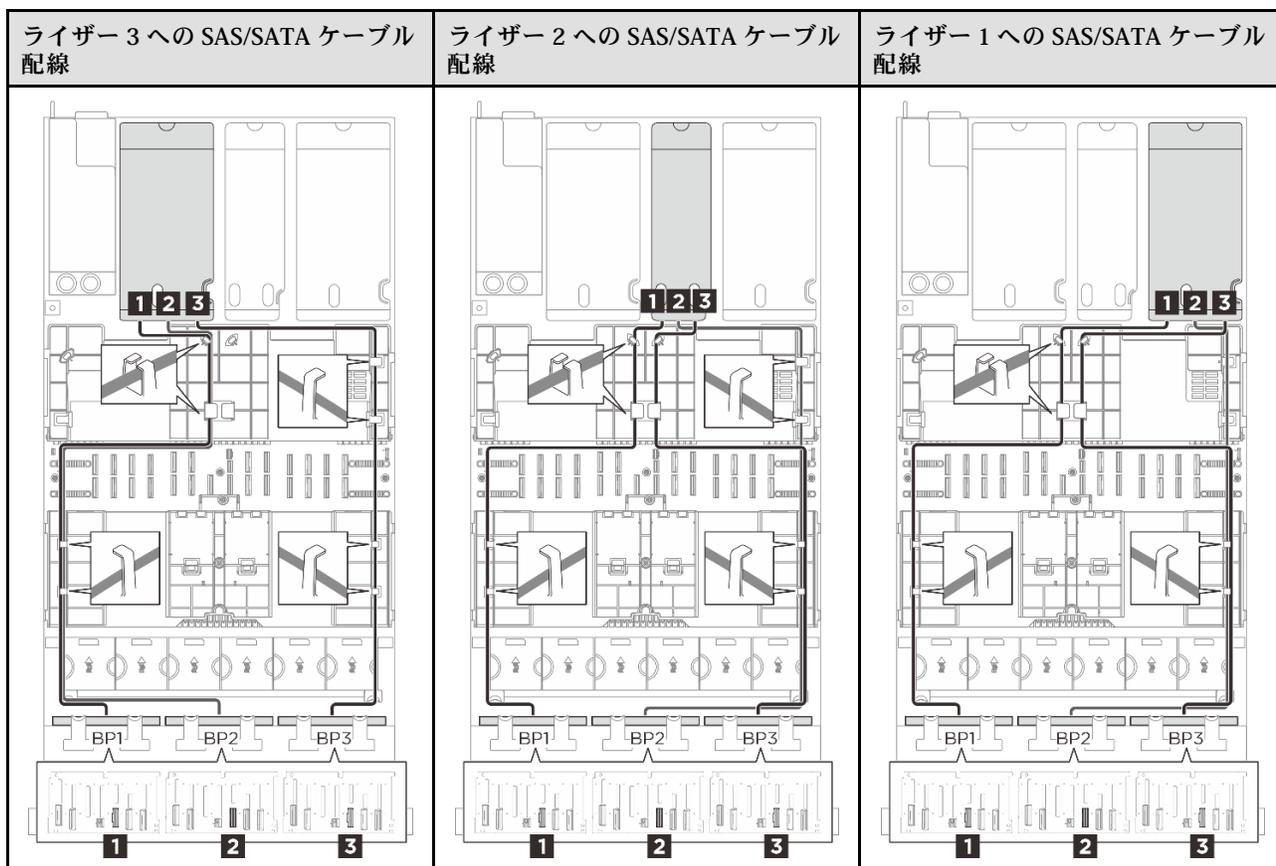
NVMe ケーブル配線



始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1a BP1: NVMe 0-1	1a NVMe 10	MCIO x8 - MCIO x8 (420 mm)
1b BP1: NVMe 2-3	1b NVMe 9	MCIO x8 - MCIO x8 (420 mm)
1c BP1: NVMe 4-5	1c NVMe 1	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
1d BP1: NVMe 6-7	1d NVMe 2	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
2a BP2: NVMe 0-1	2a NVMe 3	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
2b BP2: NVMe 2-3	2b NVMe 4	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
2c BP2: NVMe 4-5	2c NVMe 5	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
2d BP2: NVMe 6-7	2d NVMe 6	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
3a BP3: NVMe 0-1	3a NVMe 7	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
3b BP3: NVMe 2-3	3b NVMe 8	Swift x8 - MCIO x8 (150 mm)
3c BP3: NVMe 4-5	3c NVMe 12	MCIO x8 - MCIO x8 (420 mm)
3d BP3: NVMe 6-7	3d NVMe 11	MCIO x8 - MCIO x8 (420 mm)

SAS/SATA ケーブル配線 (3 個のライザー)

アダプターの場所に基づいて、次の表から SAS/SATA ケーブル用の対応する配線パスを選択します。

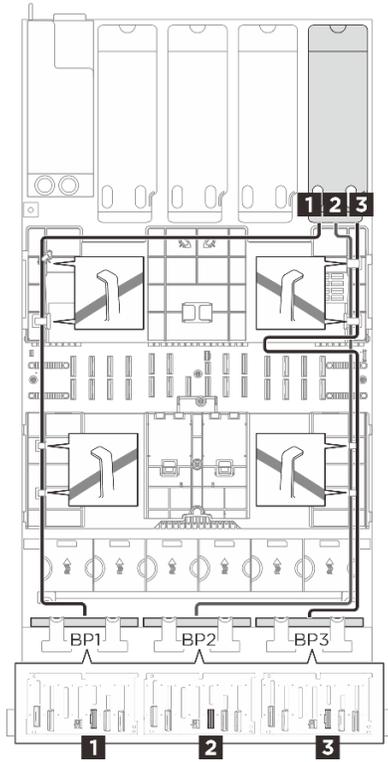


始点 (バックプレーン)	終点 (RAID/HBA アダプター)	ケーブル
1 BP1: SAS	1 <ul style="list-style-type: none"> 16i Gen 4: C0 16i Gen 3: C0, C1 8i Gen 4: C0 8i Gen 3: C0, C1 	<ul style="list-style-type: none"> Gen 4: SlimSAS x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm) Gen 3: Mini-SAS HD x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm)
2 BP2: SAS	2 <ul style="list-style-type: none"> 16i Gen 4: C1 16i Gen 3: C2, C3 8i Gen 4: C0 8i Gen 3: C0, C1 	<ul style="list-style-type: none"> Gen 4: SlimSAS x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm) Gen 3: Mini-SAS HD x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm)
3 BP3: SAS	3 <ul style="list-style-type: none"> 8i Gen 4: C0 8i Gen 3: C0, C1 	<ul style="list-style-type: none"> Gen 4: SlimSAS x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm) Gen 3: Mini-SAS HD x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm)

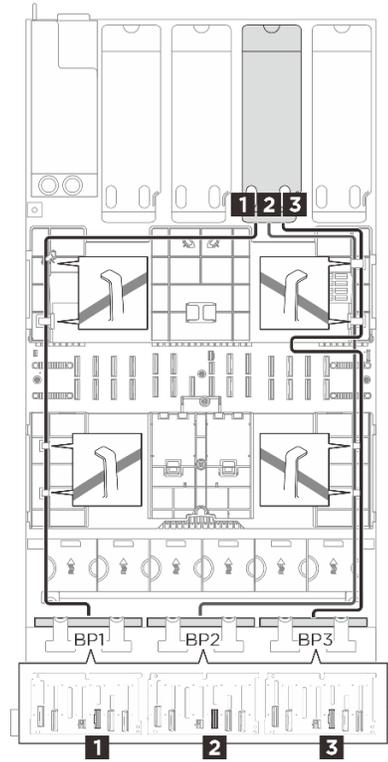
SAS/SATA ケーブル配線 (4 個のライザー)

アダプターの場所に基づいて、次の表から SAS/SATA ケーブル用の対応する配線パスを選択します。

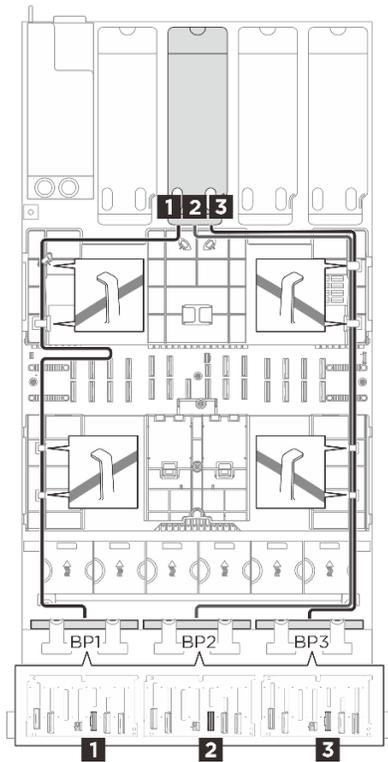
ライザー A への SAS/SATA ケーブル配線



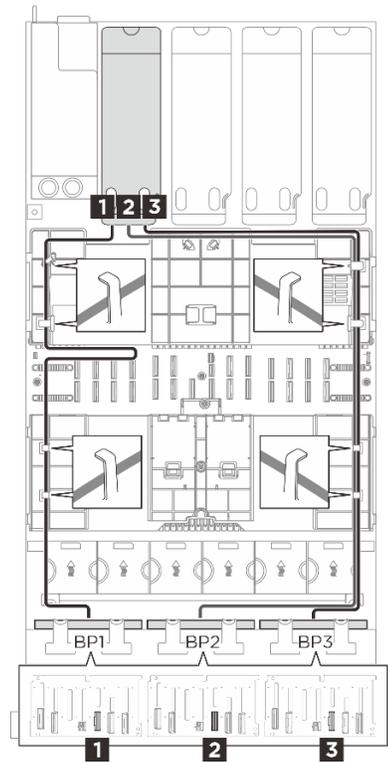
ライザー B への SAS/SATA ケーブル配線



ライザー C への SAS/SATA ケーブル配線



ライザー D への SAS/SATA ケーブル配線



始点 (バックプレーン)	終点 (RAID/HBA アダプター)	ケーブル
1 BP1: SAS	1 <ul style="list-style-type: none"> • 16i Gen 4: C0 • 16i Gen 3: C0、C1 • 8i Gen 4: C0 • 8i Gen 3: C0、C1 	<ul style="list-style-type: none"> • Gen 4: SlimSAS x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm) • Gen 3: Mini-SAS HD x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm)
2 BP2: SAS	2 <ul style="list-style-type: none"> • 16i Gen 4: C1 • 16i Gen 3: C2、C3 • 8i Gen 4: C0 • 8i Gen 3: C0、C1 	<ul style="list-style-type: none"> • Gen 4: SlimSAS x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm) • Gen 3: Mini-SAS HD x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm)
3 BP3: SAS	3 <ul style="list-style-type: none"> • 8i Gen 4: C0 • 8i Gen 3: C0、C1 	<ul style="list-style-type: none"> • Gen 4: SlimSAS x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm) • Gen 3: Mini-SAS HD x8 - SlimSAS x8 (1,020 mm)

E3.S バックプレーンのケーブル配線

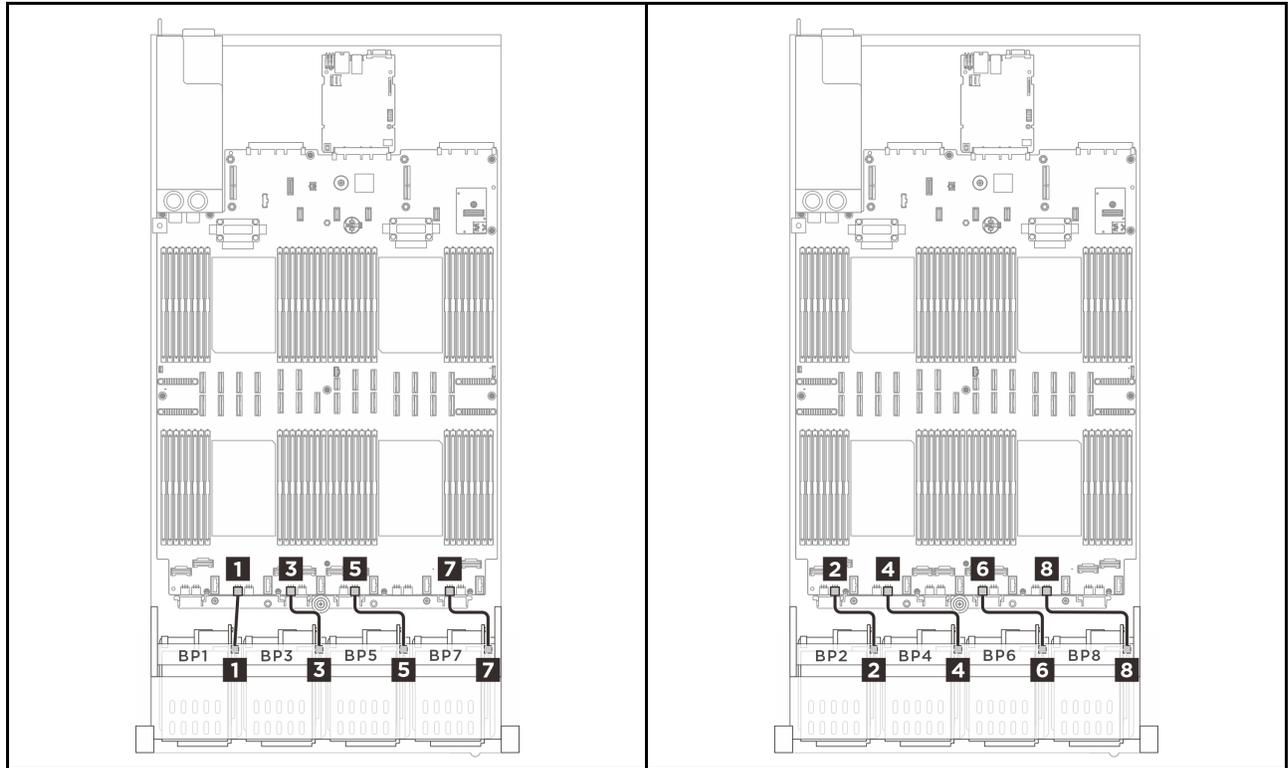
以下のセクションでは、E3.S バックプレーンのケーブル配線について説明します。

E3.S バックプレーンのケーブルを配線する前に、ファンとファン・ケージを取り外します。「ユーザー・ガイド」または「ハードウェア・メンテナンス・ガイド」の「ファンの取り外し」および「ファン・ケージの取り外し」を参照してください。

注：

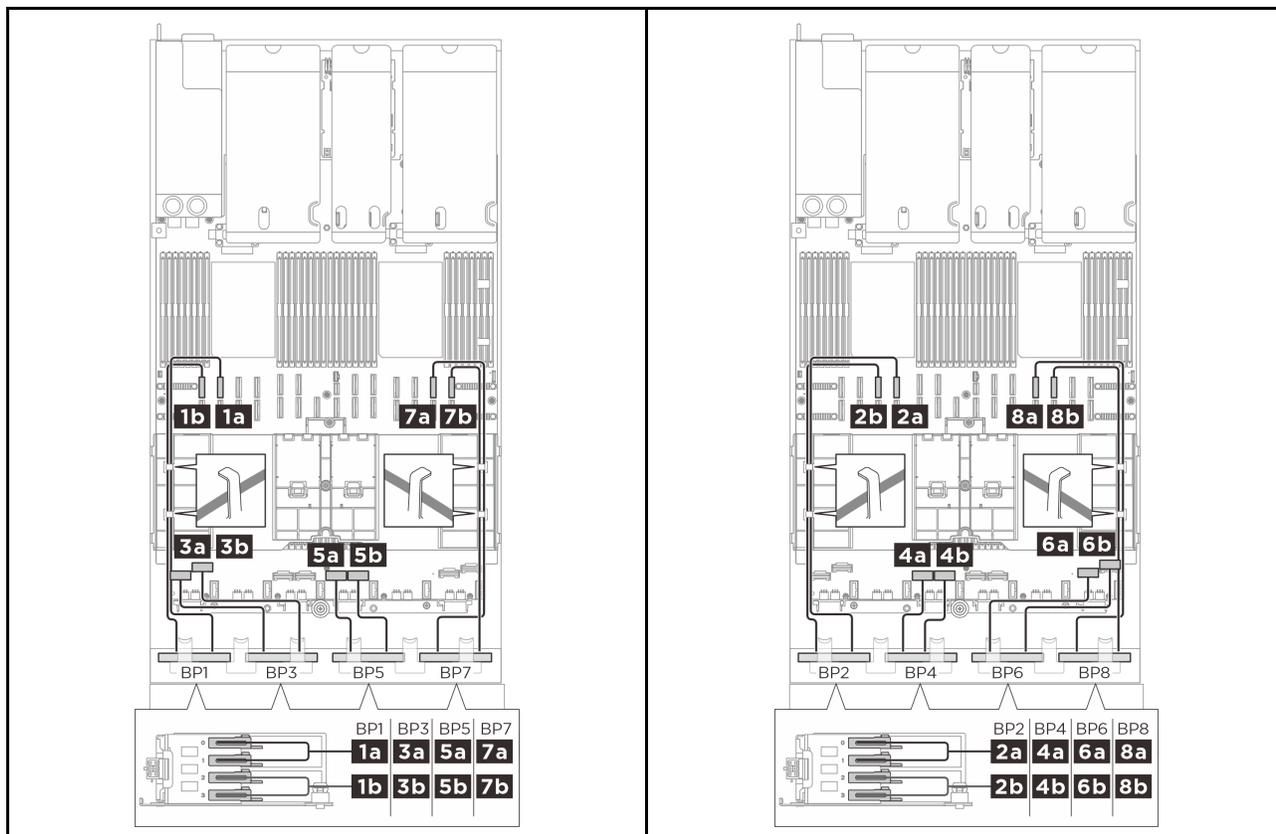
- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

電源ケーブル配線



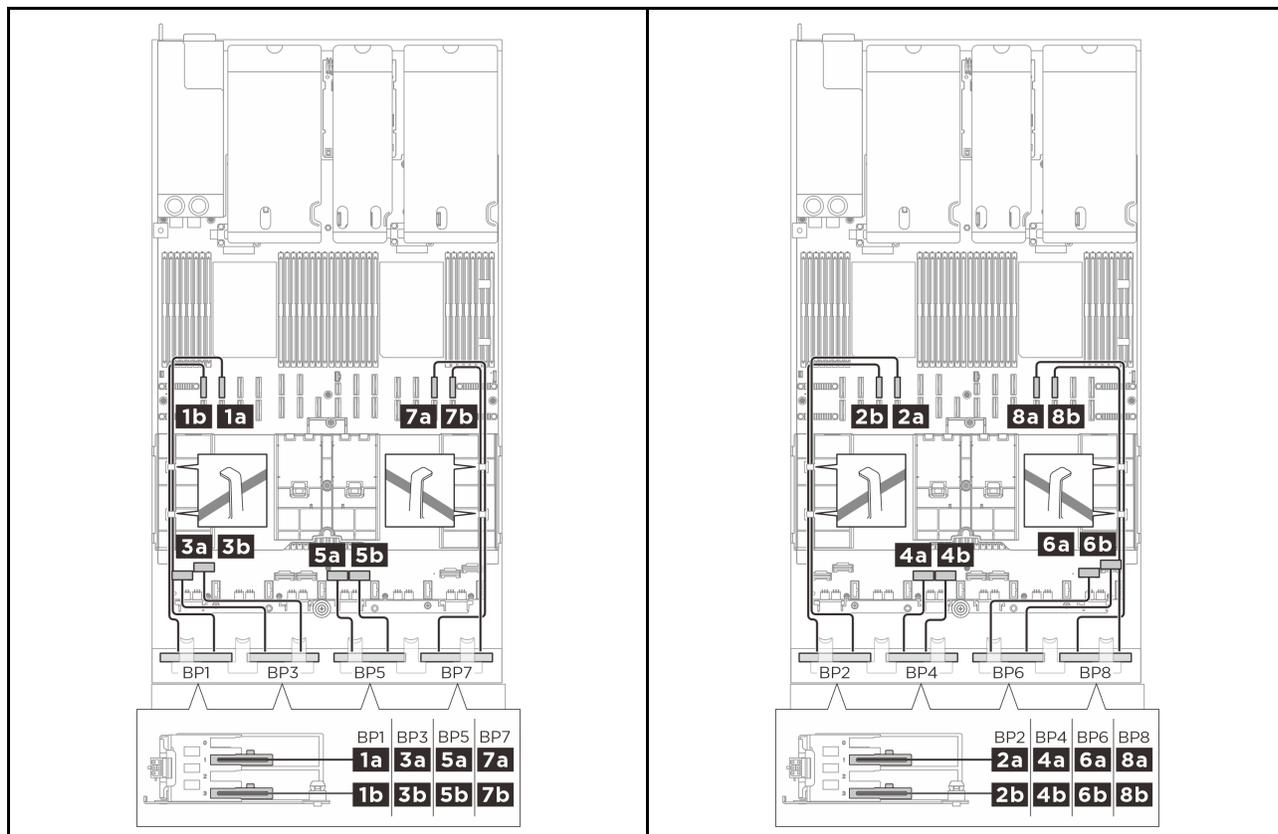
始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 BP1: PWR	1 BP3 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
2 BP2: PWR	2 BP2 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
3 BP3: PWR	3 BP5 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
4 BP4: PWR	4 BP4 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
5 BP5: PWR	5 BP8 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
6 BP6: PWR	6 BP7 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
7 BP7: PWR	7 BP11 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)
8 BP8: PWR	8 BP10 PWR	6P+6S - 6P+6S (150 mm)

E3.S 1T 信号ケーブルの配線



始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1a BP1: ペイ 0、ペイ 1	1a NVMe 10	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
1b BP1: ペイ 2、ペイ 3	1b NVMe 9	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
2a BP2: ペイ 0、ペイ 1	2a NVMe 14	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
2b BP2: ペイ 2、ペイ 3	2b NVMe 13	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
3a BP3: ペイ 0、ペイ 1	3a NVMe 1	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
3b BP3: ペイ 2、ペイ 3	3b NVMe 2	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
4a BP4: ペイ 0、ペイ 1	4a NVMe 3	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
4b BP4: ペイ 2、ペイ 3	4b NVMe 4	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
5a BP5: ペイ 0、ペイ 1	5a NVMe 5	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
5b BP5: ペイ 2、ペイ 3	5b NVMe 6	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
6a BP6: ペイ 0、ペイ 1	6a NVMe 7	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
6b BP6: ペイ 2、ペイ 3	6b NVMe 8	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
7a BP7: ペイ 0、ペイ 1	7a NVMe 11	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
7b BP7: ペイ 2、ペイ 3	7b NVMe 12	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
8a BP8: ペイ 0、ペイ 1	8a NVMe 15	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)
8b BP8: ペイ 2、ペイ 3	8b NVMe 16	MCIO x8 - Z-link 1C*2 (500 mm)

E3.S 2T 信号ケーブルの配線



始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1a BP1: ベイ 1	1a NVMe 10	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
1b BP1: ベイ 3	1b NVMe 9	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
2a BP2: ベイ 1	2a NVMe 14	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
2b BP2: ベイ 3	2b NVMe 13	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
3a BP3: ベイ 1	3a NVMe 1	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
3b BP3: ベイ 3	3b NVMe 2	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
4a BP4: ベイ 1	4a NVMe 3	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
4b BP4: ベイ 3	4b NVMe 4	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
5a BP5: ベイ 1	5a NVMe 5	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
5b BP5: ベイ 3	5b NVMe 6	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
6a BP6: ベイ 1	6a NVMe 7	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
6b BP6: ベイ 3	6b NVMe 8	Swift x8 - Z-link 1C*2 (240 mm)
7a BP7: ベイ 1	7a NVMe 11	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
7b BP7: ベイ 3	7b NVMe 12	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
8a BP8: ベイ 1	8a NVMe 15	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)
8b BP8: ベイ 3	8b NVMe 16	MCIO x8 - Z-link 2C (500 mm)

フラッシュ電源モジュールのケーブル配線

フラッシュ電源モジュールのケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

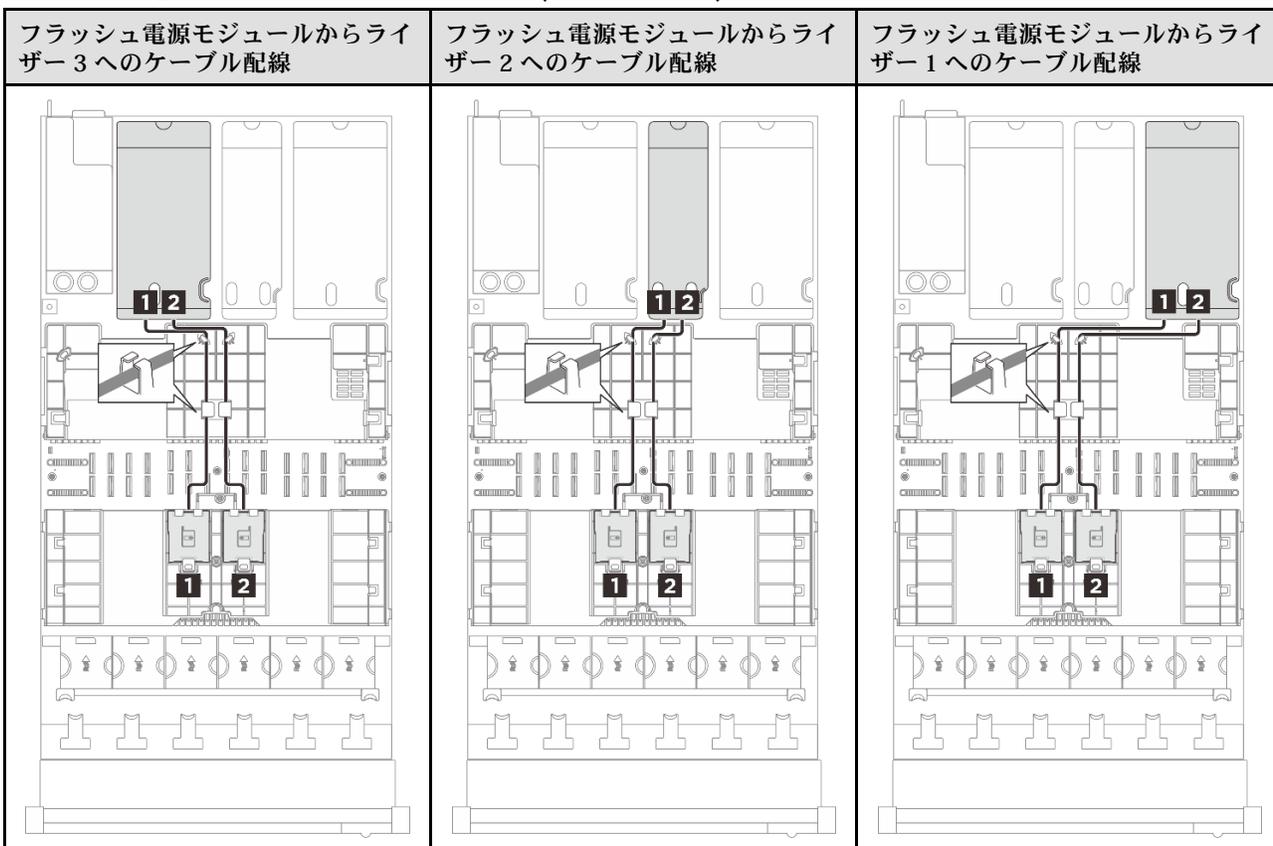
注：

- コネクター間の接続: **1**↔**1**、**2**↔**2**、**3**↔**3**、... **n**↔**n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

サーバー・モデルに応じて配線計画を選択します。

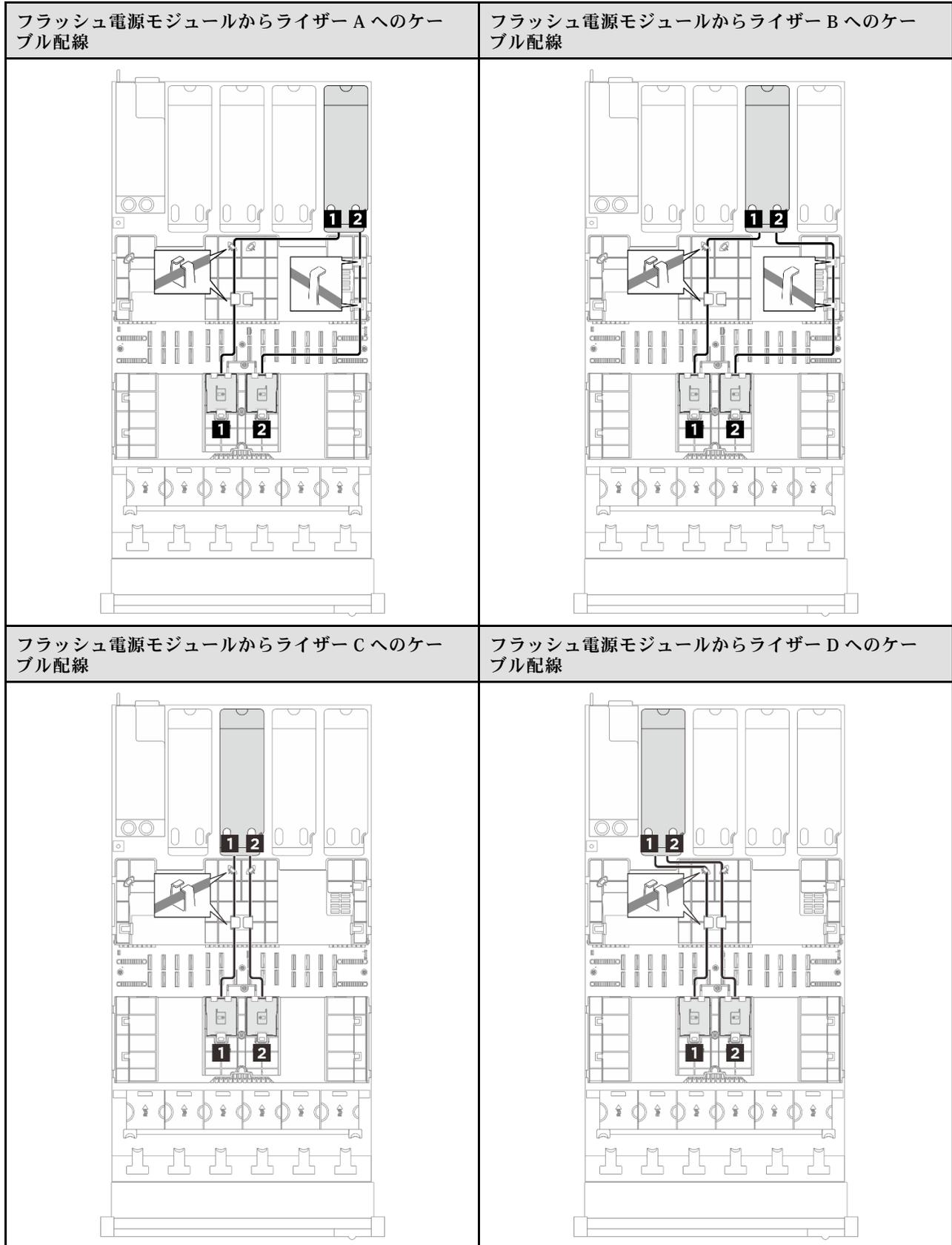
- [16 ページの「フラッシュ電源モジュールのケーブル配線 \(ライザー 3 個\)」](#)
- [17 ページの「フラッシュ電源モジュールのケーブル配線 \(ライザー 4 個\)」](#)

フラッシュ電源モジュールのケーブル配線 (ライザー 3 個)



始点	終点	ケーブル
1 フラッシュ電源モジュール	1 PCIe ライザーに取り付けられた RAID アダプター	<ul style="list-style-type: none"> • Gen 4: 2x4p - 1x9p (680 mm) • Gen 3: 1x8p - 1x8p (680 mm)
2 フラッシュ電源モジュール	2 PCIe ライザーに取り付けられた RAID アダプター	<ul style="list-style-type: none"> • Gen 4: 2x4p - 1x9p (680 mm) • Gen 3: 1x8p - 1x8p (680 mm)

フラッシュ電源モジュールのケーブル配線 (ライザー 4 個)



始点	終点	ケーブル
1 フラッシュ電源モジュール	1 PCIe ライザーに取り付けられた RAID アダプター	<ul style="list-style-type: none"> Gen 4: 2x4p - 1x9p (680 mm) Gen 3: 1x8p - 1x8p (680 mm)
2 フラッシュ電源モジュール	2 PCIe ライザーに取り付けられた RAID アダプター	<ul style="list-style-type: none"> Gen 4: 2x4p - 1x9p (680 mm) Gen 3: 1x8p - 1x8p (680 mm)

内部 M.2 ブート・アダプターのケーブル配線

内部 M.2 ブート・アダプターのケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

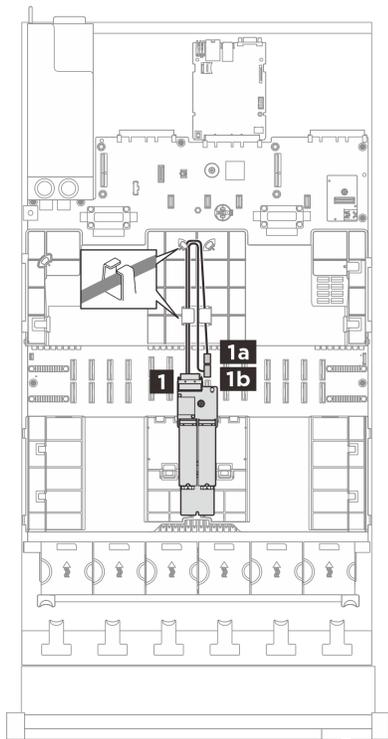


図 6. 内部 M.2 ブート・アダプターのケーブル配線

始点 (M.2 ブート・アダプター)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 M.2 電源および信号	1a M.2 電源	MCIO x4+2x10p - ULP 82p (300/300 mm)
	1b M.2 信号	

PCIe ライザーのケーブル配線 (3 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデル)

3 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデルの PCIe ライザーのケーブル配線の方法については、このセクションの説明に従ってください。

PCIe ライザーの位置に応じて配線計画を選択します。

- [19 ページの「PCIe ライザー 1 のケーブル配線」](#)
- [21 ページの「PCIe ライザー 2 のケーブル配線」](#)
- [22 ページの「PCIe ライザー 3 のケーブル配線」](#)

PCIe ライザー 1 のケーブル配線

PCIe ライザー 1 のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1↔1**、**2↔2**、**3↔3**、... **n↔n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、**RY-X** および **PZ** という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクター、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクターを示します。

サーバー・モデルに応じて配線計画を選択します。

- [20 ページの「2 スロットの PCIe ライザー 1 を搭載したサーバー・モデル」](#)
- [21 ページの「3 スロットの PCIe ライザー 1 を搭載したサーバー・モデル」](#)

2 スロットの PCIe ライザー 1 を搭載したサーバー・モデル

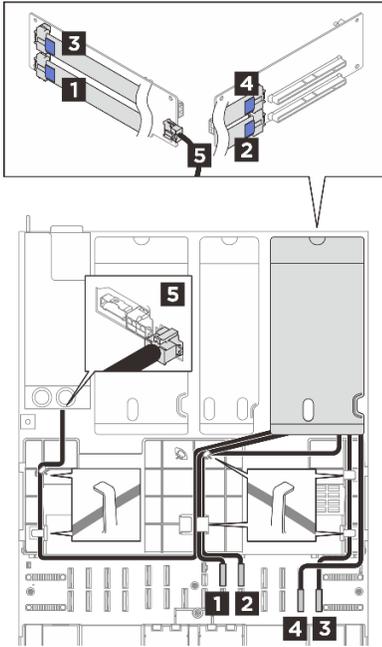


図7. 2 スロットの PCIe ライザー 1 のケーブル配線

注：x8/x8 ライザー 1 構成の場合は、**1** R1、**3** R3、および **5** 電源のみを接続します。

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P20	MCIO x8 - Swift x8 (440 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P21	MCIO x8 - Swift x8 (360 mm)
3 R3	3 P14	MCIO x8 - Swift x8 (580 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 P13	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
5 電源	5 PDB: ライザー電源	<ul style="list-style-type: none"> • 2x8 - 2x4 (660 mm) • 2x8 - 2x4*2 (200/660 mm)

注：x8/x8 構成の場合は、**1**、**3**、および **5** のみを接続します。

3 スロットの PCIe ライザー 1 を搭載したサーバー・モデル

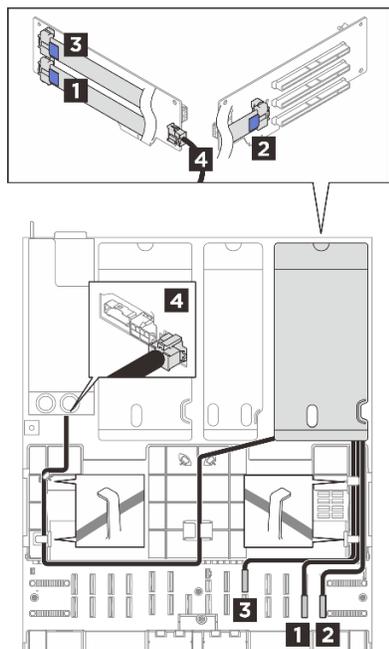


図8. 3 スロットの PCIe ライザー 1 のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P13	MCIO x8 - Swift x8 (540 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P14	MCIO x8 - Swift x8 (380 mm)
3 R3	3 P21	MCIO x8 - Swift x8 (600 mm、フラット 140 mm)
4 電源	4 PDB: ライザー電源	<ul style="list-style-type: none"> • 2x8 - 2x4 (660 mm) • 2x8 - 2x4*2 (200/660 mm)

PCIe ライザー 2 のケーブル配線

PCIe ライザー 2 のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1**↔**1**、**2**↔**2**、**3**↔**3**、... **n**↔**n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、**RY-X** および **PZ** という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクタ、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクタを示します。

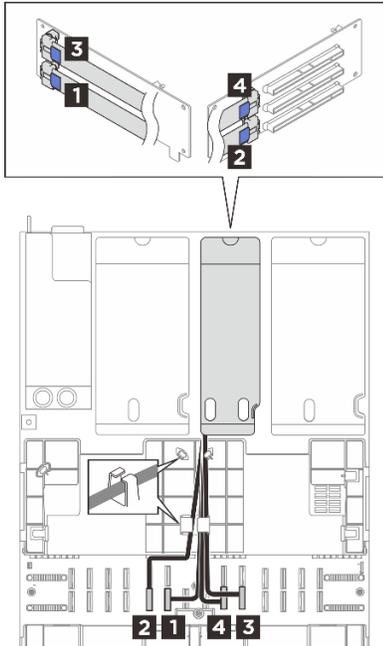


図9. PCIe ライザー 2 のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P6	MCIO x8 - Swift x8 (440 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P5	MCIO x8 - Swift x8 (360 mm)
3 R3	3 P10	MCIO x8 - Swift x8 (440 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 P9	MCIO x8 - Swift x8 (320 mm)

PCIe ライザー 3 のケーブル配線

PCIe ライザー 3 のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、RY-X および PZ という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクター、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクターを示します。

サーバー・モデルに応じて配線計画を選択します。

- [23 ページの「2 スロットの PCIe ライザー 3 を搭載したサーバー・モデル」](#)
- [24 ページの「3 スロットの PCIe ライザー 3 を搭載したサーバー・モデル \(2.5 インチ ベイ\)」](#)
- [24 ページの「3 スロットの PCIe ライザー 3 を搭載したサーバー・モデル \(2.5 インチ ベイ\)」](#)

2 スロットの PCIe ライザー 3 を搭載したサーバー・モデル

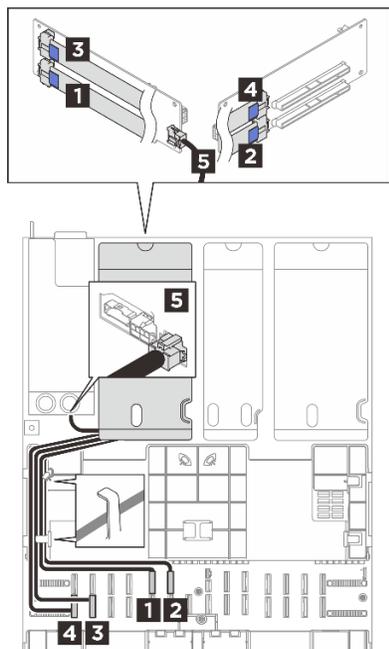


図 10. 2 スロットの PCIe ライザー 3 のケーブル配線

注：x8/x8 ライザー 3 構成の場合は、**1** R1、**3** R3、および **5** 電源のみを接続します。

始点 (PCIe ライザー)	終点	ケーブル
1 R1	1 システム・ボード・アセンブリ: P17	MCIO x8 - Swift x8 (540 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 システム・ボード・アセンブリ: P18	MCIO x8 - Swift x8 (620 mm)
3 R3	3 システム・ボード・アセンブリ: P2	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 システム・ボード・アセンブリ: P1	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm)
5 電源	5 PDB: ライザー電源	<ul style="list-style-type: none"> • 2x8 - 2x4 (200 mm) • 2x8 - 2x4*2 (200/660 mm)

注：x8/x8 構成の場合は、**1**、**3**、および **5** のみを接続します。

3 スロットの PCIe ライザー 3 を搭載したサーバー・モデル (2.5 インチ ベイ)

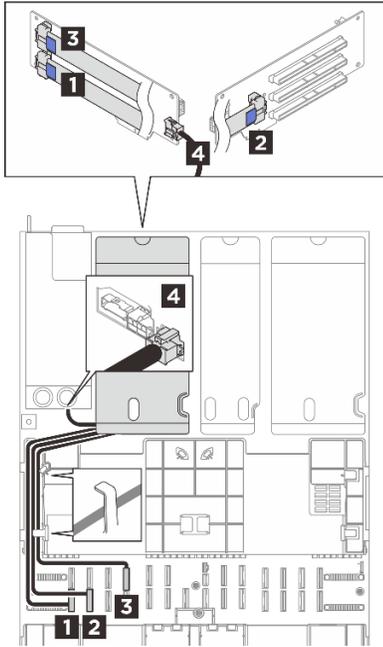


図 11. 3 スロットの PCIe ライザー 3 (2.5 インチ ベイ) のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P1	MCIO x8 - Swift x8 (540 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P2	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
3 R3	3 P16	MCIO x8 - Swift x8 (540 mm、フラット 140 mm)
4 電源	4 PDB: ライザー電源	<ul style="list-style-type: none"> • 2x8 - 2x4 (200 mm) • 2x8 - 2x4*2 (200/660 mm)

3 スロットの PCIe ライザー 3 を搭載したサーバー・モデル (E3.S ベイ)

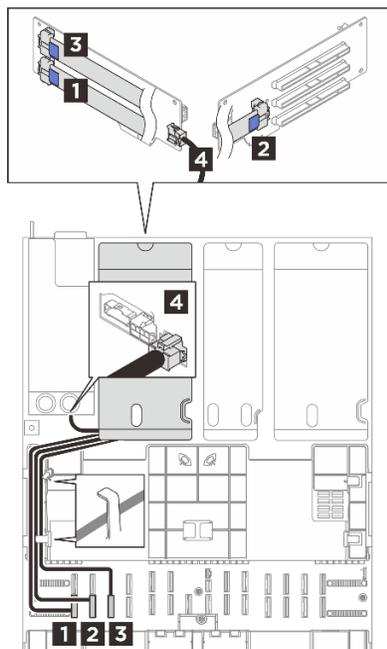


図 12. 3 スロットの PCIe ライザー 3 (E3.S サーバー) のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P1	MCIO x8 - Swift x8 (540 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P2	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
3 R3	3 P3	MCIO x8 - Swift x8 (540 mm、フラット 140 mm)
4 電源	4 PDB: ライザー電源	<ul style="list-style-type: none"> • 2x8 - 2x4 (200 mm) • 2x8 - 2x4*2 (200/660 mm)

PCIe ライザーのケーブル配線 (4 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデル)

4 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデルの PCIe ライザーのケーブル配線の方法については、このセクションの説明に従ってください。

PCIe ライザーの位置に応じて配線計画を選択します。

- 26 ページの「PCIe ライザー A のケーブル配線」
- 27 ページの「PCIe ライザー B のケーブル配線」
- 28 ページの「PCIe ライザー C のケーブル配線」
- 29 ページの「PCIe ライザー D のケーブル配線」

PCIe ライザー A のケーブル配線

PCIe ライザー A のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、RY-X および PZ という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクタ、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクタを示します。

サーバー・モデルに応じて配線計画を選択します。

- [26 ページの「2.5 インチ ベイを搭載したサーバー・モデル」](#)
- [27 ページの「E3.S ベイを搭載したサーバー・モデル」](#)

2.5 インチ ベイを搭載したサーバー・モデル

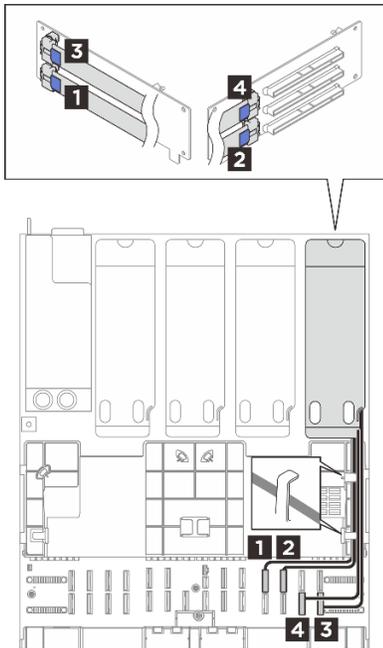


図 13. PCIe ライザー A (2.5 インチ サーバー) のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P22	MCIO x8 - Swift x8 (580 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P23	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
3 R3	3 P14	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 P13	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)

E3.S ベイを搭載したサーバー・モデル

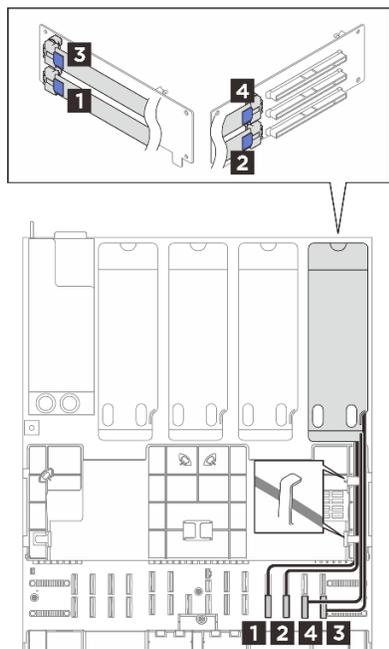


図 14. PCIe ライザー A (E3.S サーバー) のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P11	MCIO x8 - Swift x8 (580 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P12	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
3 R3	3 P14	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 P13	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)

PCIe ライザー B のケーブル配線

PCIe ライザー B のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、RY-X および PZ という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクター、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクターを示します。

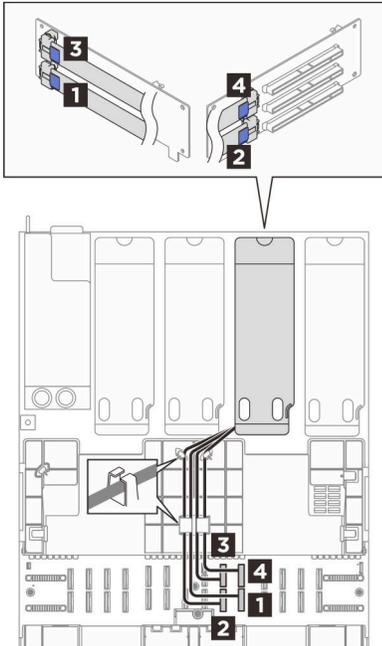


図 15. PCIe ライザー B のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P10	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P9	MCIO x8 - Swift x8 (360 mm)
3 R3	3 P20	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 P21	MCIO x8 - Swift x8 (360 mm)

PCIe ライザー C のケーブル配線

PCIe ライザー C のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、RY-X および PZ という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクター、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクターを示します。

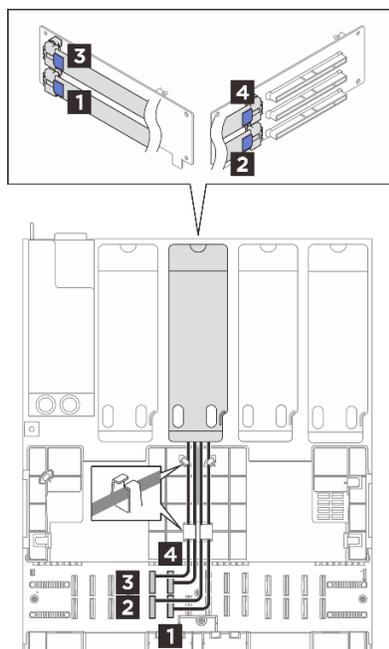


図 16. PCIe ライザー C のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 R1	1 P6	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 P5	MCIO x8 - Swift x8 (360 mm)
3 R3	3 P17	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 R4	4 P18	MCIO x8 - Swift x8 (360 mm)

PCIe ライザー D のケーブル配線

PCIe ライザー D のケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1**↔**1**、**2**↔**2**、**3**↔**3**、... **n**↔**n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。
- 各信号ケーブルのラベルは、接続元と接続先を示しています。この情報は、RY-X および PZ という形式です。Y は PCIe ライザー番号、X はライザー・カード上のコネクタ、Z はシステム・ボード・アセンブリー上のコネクタを示します。

サーバー・モデルに応じて配線計画を選択します。

- [30 ページの「2.5 インチ ベイを搭載したサーバー・モデル」](#)
- [31 ページの「E3.S ベイを搭載したサーバー・モデル」](#)

2.5 インチ ベイを搭載したサーバー・モデル

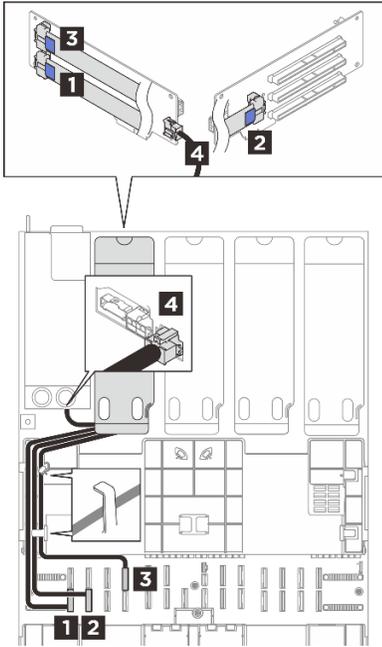


図 17. PCIe ライザー D (2.5 インチ サーバー) のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点	ケーブル
1 R1	1 システム・ボード・アセンブリー: P1	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 システム・ボード・アセンブリー: P2	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
3 R3	3 システム・ボード・アセンブリー: P16	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 電源	4 PDB: ライザー電源	2x8 - 2x4 (200 mm)

E3.S ベイを搭載したサーバー・モデル

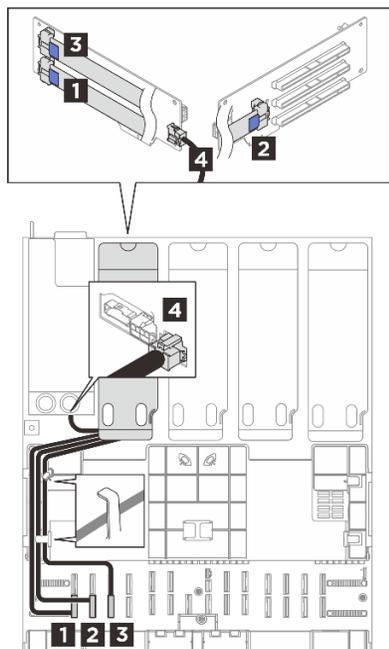


図 18. PCIe ライザー D (E3.S サーバー) のケーブル配線

始点 (PCIe ライザー)	終点	ケーブル
1 R1	1 システム・ボード・アセンブリ: P1	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
2 R2	2 システム・ボード・アセンブリ: P2	MCIO x8 - Swift x8 (420 mm)
3 R3	3 システム・ボード・アセンブリ: P3	MCIO x8 - Swift x8 (500 mm、フラット 140 mm)
4 電源	4 PDB: ライザー電源	2x8 - 2x4 (200 mm)

分電盤のケーブル配線

分電盤のケーブル配線方法については、このセクションの説明に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

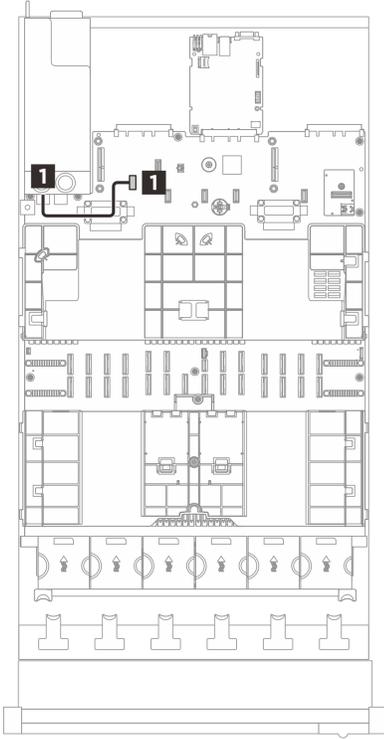


図 19. 分電盤のケーブル配線

始点	終点 (システム・ボード・アセンブリー)	ケーブル
1 PDB 側波帯	1 側波帯電源	2x15p - 2x15p (210 mm)

ラック・ラッチのケーブル配線

ラック・ラッチのケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

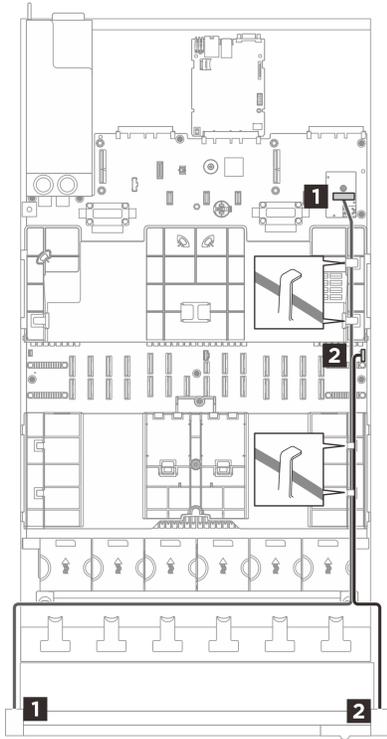


図 20. ラック・ラッチのケーブル配線

始点 (システム・ボード・アセンブリー)	終点	ケーブル
1 USB I/O ボード	1 左ラック・ラッチ	MCIO x8 - USB 2x/Mini HD (1,200 mm)
2 FIO	2 ラック・ラッチ (右)	1x9 - PCBA (550 mm)

背面 M.2 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線

背面 M.2 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線の方法については、このセクションの手順に従ってください。

注：

- コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

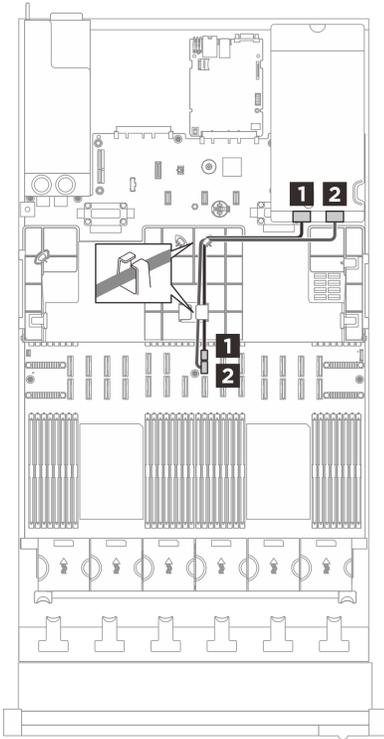


図 21. 背面 M.2 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線

始点 (システム・ボード・アセンブリー)	終点 (背面 M.2 ブート・アダプター)	ケーブル
1 M.2 電源	1 M.2 電源	2x10p - 2x10p (520 mm)
2 M.2 信号	2 M.2 信号	MCIO x4 - MCIO x4 (520 mm)

シリアル・ポートのケーブル配線

シリアル・ポート・モジュールのケーブル配線方法については、このセクションの説明に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルに貼付されたラベルに、Cable PN または FRU PN と記載されています。
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

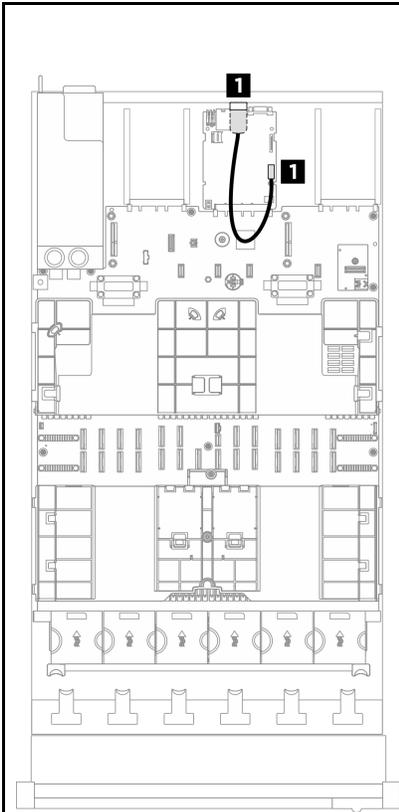


図 22. 3 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデルのシリアル・ポート・モジュールのケーブル配線

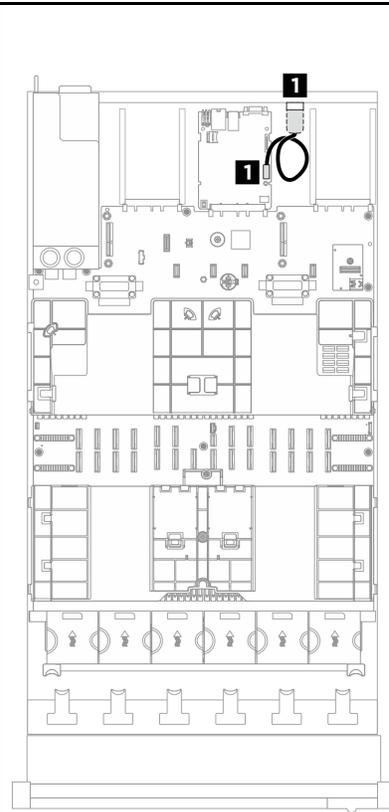


図 23. 4 個の PCIe ライザーを搭載したサーバー・モデルのシリアル・ポート・モジュールのケーブル配線

始点(システム・ボード・アセンブリー)	終点	ケーブル
1 シリアル・ポート・コネクタ	1 シリアル・ポート・モジュール	2x6p - COM ポート (220 mm)

付録 A 資料とサポート

このセクションでは、便利なドキュメント、ドライバーとファームウェアのダウンロード、およびサポート・リソースを紹介します。

資料のダウンロード

このセクションでは、便利なドキュメントの概要とダウンロード・リンクを示しています。

資料

以下の製品ドキュメントは、次のリンクからダウンロードできます。

https://pubs.lenovo.com/sr850v4/pdf_files.html

- **レール取り付けガイド**
 - ラックでのレールの取り付け
- **ユーザー・ガイド**
 - 完全な概要、システム構成、ハードウェア・コンポーネントの交換、トラブルシューティング。
「ユーザー・ガイド」の特定の章が含まれています。
 - **システム構成ガイド**: サーバーの概要、コンポーネント ID、システム LED と診断ディスプレイ、製品の開梱、サーバーのセットアップと構成。
 - **ハードウェア・メンテナンス・ガイド**: ハードウェア・コンポーネントの取り付けとトラブルシューティング。
- **ケーブル配線ガイド**
 - ケーブル配線情報。
- **メッセージとコードのリファレンス**
 - XClarity Controller、LXPM、uEFI イベント
- **UEFI マニュアル**
 - UEFI 設定の概要

サポート Web サイト

このセクションでは、ドライバーとファームウェアのダウンロードおよびサポート・リソースを紹介します。

サポートおよびダウンロード

- ThinkSystem SR850 V4 のドライバーおよびソフトウェアのダウンロード Web サイト
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/products/servers/thinksystem/sr850v4/7djt/downloads/driver-list/>
- Lenovo Data Center フォーラム
 - https://forums.lenovo.com/t5/Datacenter-Systems/ct-p/sv_eg
- ThinkSystem SR850 V4 の Lenovo データセンターサポート
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/products/servers/thinksystem/sr850v4/7djt/>
- Lenovo ライセンス情報ドキュメント
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/documents/lnvo-eula>

- Lenovo Press Web サイト (製品ガイド/データシート/ホワイトペーパー)
 - <https://lenovopress.lenovo.com/>
- Lenovo プライバシーに関する声明
 - <https://www.lenovo.com/privacy>
- Lenovo 製品セキュリティー・アドバイザリー
 - https://datacentersupport.lenovo.com/product_security/home
- Lenovo 製品保証 プラン
 - <http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>
- Lenovo サーバー・オペレーティング・システム・サポート・センター Web サイト
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/server-os>
- Lenovo ServerProven Web サイト (オプション互換性参照)
 - <https://serverproven.lenovo.com>
- オペレーティング・システムのインストール手順
 - <https://pubs.lenovo.com/thinksystem#os-installation>
- eTicket (サービス要求) を送信する
 - <https://support.lenovo.com/servicerequest>
- Lenovo Data Center Group の製品に関する通知を購読する (ファームウェア更新を最新の状態に保つ)
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/ht509500>

付録 B 注記

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、いかなる特許出願においても実施権を許諾することを意味するものではありません。お問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
8001 Development Drive
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO は、本書を特定物として「現存するままの状態」で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

LENOVO および THINKSYSTEM は Lenovo の商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の知的財産です。

重要事項

プロセッサの速度とは、プロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

CD または DVD ドライブの速度は、変わる可能性のある読み取り速度を記載しています。実際の速度は記載された速度と異なる場合があります、最大可能な速度よりも遅いことがあります。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハードディスク・ドライブの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なる可能性があります。

内蔵ハードディスク・ドライブの最大容量は、Lenovo から入手可能な現在サポートされている最大のドライブを標準ハードディスク・ドライブの代わりに使用し、すべてのハードディスク・ドライブ・ベイに取り付けることを想定しています。

最大メモリーは標準メモリーをオプション・メモリー・モジュールと取り替える必要があることもあります。

各ソリッド・ステート・メモリー・セルには、そのセルが耐えられる固有の有限数の組み込みサイクルがあります。したがって、ソリッド・ステート・デバイスには、可能な書き込みサイクルの最大数が決められています。これを **total bytes written (TBW)** と呼びます。この制限を超えたデバイスは、システム生成コマンドに応答できなくなる可能性があり、また書き込み不能になる可能性があります。Lenovo は、正式に公開された仕様に文書化されているプログラム/消去のサイクルの最大保証回数を超えたデバイスについては責任を負いません。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

電波障害自主規制特記事項

このデバイスにモニターを接続する場合は、モニターに付属の指定のモニター・ケーブルおよび電波障害抑制デバイスを使用してください。

その他の電波障害自主規制特記事項は以下に掲載されています。

https://pubs.lenovo.com/important_notices/

台灣地域 BSMI RoHS 宣言

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
機架	○	○	○	○	○	○
外部蓋板	○	○	○	○	○	○
機械組零件	-	○	○	○	○	○
空氣傳動設備	-	○	○	○	○	○
冷卻組零件	-	○	○	○	○	○
內存模組	-	○	○	○	○	○
處理器模組	-	○	○	○	○	○
電纜組零件	-	○	○	○	○	○
電源供應器	-	○	○	○	○	○
儲備設備	-	○	○	○	○	○
印刷電路板	-	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。
 Note1: “exceeding 0.1wt%” and “exceeding 0.01 wt%” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
 Note2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. “-” 係指該項限用物質為排除項目。
 Note3: The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

台灣地域の輸出入お問い合わせ先情報

台灣地域の輸出入情報に関する連絡先を入手できます。

委製商/進口商名稱: 台灣聯想環球科技股份有限公司
 進口商地址: 台北市南港區三重路 66 號 8 樓
 進口商電話: 0800-000-702

Lenovo